

2025年6月期中間決算説明会 質疑応答要旨

Q.1 : 空白県への進出について、既存事業会社による営業地域拡大は考えているのか。

A.1 : エリア拡大については、M&A 及びアライアンスを通じて行う方針であり、既存事業会社のエリア拡大は考えていない。なお、関東圏の大きなマーケットにまだまだシェア拡大の余地があるため、既存事業会社の営業資源を関東圏に注力する予定。

Q.2 : 業務効率化における引取物流や、3PL の進捗状況を具体的な件数で教えてほしい。

A.2 : 引取物流は開始して間もないため、受託している会社は 10 社以下であるが、当社グループの複数拠点でまとめて引取を行い効率化を図っている。3PL 事業についても同様に、物流センターを活用しながら一部のメーカーの物流業務の受託を実施しているが、現在のところ 10 件以下にとどまっている。引取物流も 3PL 事業もまだまだこれからの成長を期待するところである。

Q.3 : 上半期は物流センターの補助金が営業外収益として計上されているが、下半期も何か営業外収益があるのか。

A.3 : 群馬県に建設した物流センターの補助金収入を、償却期間と同期間で均等に計上していく予定。当期下期についても、継続して計上する予定。

以上